

杉原ウィークニ〇〇六 短歌大会入選作品（小学生の部）

人道大賞

夏に見たひんやり冷たい防空ごう平和の祈りこもっているよ

岐阜県岐阜市 島小学校三年 植村優香

愛賞

今平和本当に今は平和なのもっと世界を見つめてみよう

岐阜県郡上市 大和南小六年 日置み

なみ

ちうねさんきしやしゅっぱついそいだねみんなのいのちたすけるために

岐阜県八百津町 潮見小二年 たしろまゆ

心賞

千畝さん命のビザをありがとうわたしたちさえ救ったように

岐阜県八百津町 久田見小六年 各務雄太

人の手は戦争をするためじゃなくだれかをすくうためにあるんだ

岐阜県八百津町 八百津小六年 松浦優

勇気賞

思いやり小さな花も思いやり小さなことでみんな幸せ

愛知県南知多町 豊浜小六年 大岩絵里花

戦争はなぜおこるのか考えて見つけた結果けんかをしない

岐阜県八百津町 久田見小六年 後藤健太

佳作

知らずとも支えになりたいこの気持ち募金や物資世界に届け

岐阜県岐阜市 長良西小六年 田中和奏

生きるとは単じゅんじやないむずかしい今日の命も大切にしよう

岐阜県郡上市 大和南小五年 渡辺奈々

人一人勇気を出せばできるんだ人の命を助けることが

岐阜県八百津町 錦津小五年 仲唯人

かなしみでうまってしまふ世界よりやさしさいっぱい思いやりの国

岐阜県郡上市 大和南小五年 和田千尋

たくさんの命のおかげで現在がある平和な世界次の世代へ

杉原ウィークニ〇〇六 短歌大会入選作品（中学生の部）

岐阜県美濃加茂市 伊深小六年 小林 聖 弥

人道大賞

長ズボン脱ごうとしないおじいちゃん苦しみ続ける戦争の傷

岐阜県八百津町 八百津中三年 村瀬晴樹

愛 賞

こだまするラジオの向こうの反戦デモ気付けばとまる右手の鉛筆

岐阜県笠松町 笠松中三年 川島寛之

戦争の怖さを知らない僕たちに原爆ドームが語りかけた

岐阜県岐阜市 伊奈波中三年 加藤雅大

心 賞

平和への願いをこめて鶴を折りサダ子の像にかけてきました

岐阜県岐阜市 伊奈波中三年 多田幹彦

悲しいね命のビザが示すもの同じあやまちくりかえすなんて

勇氣賞

岐阜県垂井町 北中三年 檜下晴加

外国のテレビに写る子どもたちあしたの今も生きているかな

愛知県犬山市 南部中二年 池田和生

おばあちゃん笑顔で話すでもほんとは話したくない心の中を

岐阜県岐阜市 伊奈波中三年 徳岡怜美

佳作

さしのべた冷えきった手がにぎられて心の中を温めていく

愛知県犬山市 南部中二年 新岡祐基

杉原さんたくさんユダヤ人助けたねその行いはまちがっていない

愛知県犬山市 南部中二年 伊藤早紀

信じたいみんなのことをでもどこかみんなを疑う自分がいる

愛知県犬山市 南部中二年 丹生光咲

動き出す汽車の窓辺にいる人に渡しているのは明日への希望

静岡県静岡市 観山中三年 望月綾子

今の世界昔の人の思ってたそんな未来になっているのか

杉原ウィークニ〇〇六 短歌大会入選作品（高校生の部）

岐阜県八百津町 八百津中二年 大澤 知也

人道大賞

お前らが死にたいと言った現在は戦死者たちが生きたかった現在

岐阜県 八百津高一年 瀨瀨 聡汰

愛賞

アフリカの瓦礫の中の赤ん坊抱き上げたのは空だけだった

茨城県 下館第一高二年 仁平 朱美

平和とは何だと聞いても動かない銃を持ってる子供達の口

茨城県 下館第一高一年 伊坂 拓也

心賞

平和への近道なんて選ばないゆっくりゆっくり明るい道へ

茨城県 下館第一高一年 正根 知絵理

戦争をはじめた者にはわからない傷ついてくのは自分じゃないから

勇氣賞

石を持ち戦車と戦う子どもたち遠くで見てる自分が憎い

岐阜県 飛騨神岡高一年 林 拓 史

精悍な顔してかまえるその銃は人の心につきつけている

静岡県 藤枝順心高二年 鈴木千裕

佳作

見えますかあなたが殺したその人を足元にある人の姿を

茨城県 下館第一高一年 石 塚 若 菜

手にかけて命の数だけ深くなる自分の傷にも気づいてるか

茨城県 下館第一高一年 仲川優香里

助けてとさけぶ思いが届かない失くしてしまった心の耳を

静岡県 藤枝順心高一年
勇 千 奈 津

空を飛ぶはとを眺めて今思う一つの空の下に居ること

静岡県 藤枝順心高一年 津 島 由 希

弾をこめ機銃構えてどうする気こどもの瞳まぶしくないか

茨城県 下館第一高二年 関 竜 也

杉原ウィークニ〇〇六 短歌大会入選作品（一般の部）

人道大賞

人道のビザ発給を戦後まで知らざりきいま何を知らざる

岐阜県各務原市 政井繁之

愛賞

暴力の残せるものを知るべしとだんだん強くねぎ刻みいる

愛知県名古屋市 後藤幸子

阿鼻叫喚聞こゆる想いに見つめ居りガス室は何も無きがらんどう

愛知県豊橋市 太田すめ子

心賞

難民の子のため集むる古切手ひき出しの隅（平和）充つがに

愛知県尾張旭市 青木和子

執務室「命のビザ」を書き終へしペンは静かな時をみつめて

愛知県名古屋市 有賀昭七

勇気賞

生きてるとたまには死のこと考える生きてる喜び知ってるのになあ

岐阜県笠松中教諭 佐藤潔明

世間でも敗者復活ならずして軍人の父生涯終える

岐阜県海津市 児玉義心

佳作

助けられ一つ一つの命から大きな家族増えてきました

岐阜県八百津町 ロッテム・ボラズアラド

アウシュビッツと八百津の違いまざまざと胸に迫りくる同期の世代

愛知県瀬戸市 橋本春子

「国のため死ねよ」とはよもあるまじと思へど愛国心の行方憂ふる

群馬県高崎市 佐藤房子

銃弾の下生き伸びて八十路われ曾孫に撃たる水鉄砲で

愛知県碧南市 岡田鏡夫

飢え知らぬ若きが捨てし週刊誌風がイラクのページをめくる

岐阜県瑞穂市 岩手康子

学 校 賞 茨城県 下館第一高等学校

奨 励 賞 岐阜県 八百津中学校

奨 励 賞 静岡県 藤枝順心高等学校